

# 人材育成都市の創造

## 子育て短期支援事業《新規》

100万円

家庭での療育が一時的な困難となった児童を一時的に預かり、子育て家庭の負担軽減を図ります。

## 私立認可保育所いきいき保育事業補助《新規》

9,650万円

従来の認可保育所に対する運営費補助金を保育士・看護師配置に係る経費や研修費の補助など、事業費補助金へと見直し、実施します。

## スクールヘルパー・

### 幼稚園ヘルパー事業

7,511万円

特別な支援が必要な園児・児童生徒などに対する教育的支援を行います。

## 学校施設整備計画策定事業《新規》

850万円

小中学校及び幼稚園の施設整備・耐震化基本計画を策定します。

## 北陽小学校校舎増築事業《新規》

2,750万円

児童数が急増している北陽小学校の校舎増築工事の実施設計及び既設校舎の耐震補強設計などを行います。

## 子ども・若者総合支援事業《新規》

1,999万円

困難を抱える子ども・若者に対し、総合相談窓口を設け、相談者個々のニーズに応じた援助を行い、自立に向けた支援を行います。

## 過疎地域芸術文化振興事業《新規》

640万円

佐田町文化協会及び多伎町文化協会が実施する過疎地域芸術文化振興事業へ補助金を交付します。

## 選手強化・指導者育成支援事業《新規》

500万円

各種スポーツ団体と連携した選手強化施策を実施するとともに、指導者育成・支援を行います。

## 少年スポーツ振興事業《新規》

100万円

市内小学生を対象とした多種目体験講座などを実施します。

# 健康文化都市の創造

## 老老介護支援事業

963万円

「老老介護」世帯の日常生活の支援及び介護負担の軽減を図るため、サービス利用券(3,000円/月)を給付します。

## 高齢者福祉タクシー事業

210万円

一定の要件を満たす高齢者世帯に対するタクシー利用に対し、助成します。

## 障がい者福祉タクシー事業

3,763万円

在宅の重度障がい者や車いすまたはストレッチャーを使用しなければ外出

## 斐伊川放水路関連コミュニティ施設整備事業《新規》

730万円

斐伊川放水路事業の円滑な推進を図るため、放水路左岸にコミュニティ施設を整備するための基本設計を実施します。

## 感染症対策事業《拡充》

5億6,300万円

日本脳炎や高齢者インフルエンザなどの予防接種事業や結核検診事業などを実施します。

## がん検診事業《拡充》

7,184万円

がん検診(胃・子宮・乳房・大腸・肺・前立腺)の委託やがん発見に有効な高度先進医療機器であるPET-CTによる検診などを実施します。

# 3月定例市議会報告

3月定例市議会が、2月21日から3月23日までの会期で開催され、平成23年度一般会計当初予算など、議案が原案どおり可決、承認されました。  
主な議決案件をお知らせします。

## 予算案件

- 平成23年度一般会計・特別会計当初予算（詳細は2～6ページ）
- 平成22年度一般会計第8回補正予算・特別会計補正予算（左表）

## 条例案件 21件

- 出雲市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
出雲市病院事業には、これまで財務規定に限り地方公営企業法を適用していましたが、病院に広範な権限をもつ経営責任者として病院事業管理者を設置し、権限と責任を明確化することにより、病院事業の自主性を高めるとともに経営の健全化を図るため、組織や職員等の規定に同法を全て適用することについて、所要の条例改正を行うものです。
- 出雲市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例  
出雲市立総合医療センターの新棟整備に

合わせて、がんの発見に有効な最先端の高度先進医療機器「PET-CT装置」を新たに導入することに伴い、この機器を用いるがんドックの料金を設定するため、所要の条例改正を行うものです。

- 出雲市サイクリング・ターミナルの設置及び管理に関する条例を廃止する条例
- 出雲市サイクリング・ターミナル事業基金条例を廃止する条例

- 出雲市レンタサイクルの設置及び管理に関する条例

出雲市行財政改革第2期実施計画に基づき、平成23年度に出雲市サイクリング・ターミナルを民間譲渡することに伴い、平成22年度末をもって「出雲市サイクリング・ターミナルの設置及び管理に関する条例」を廃止し、併せて、この施設の整備や管理運営に係る事業費に充てる基金について規定した「出雲市サイクリング・ターミナル事業基金条例」を廃止するものです。

また、レンタサイクル事業については、これまで、この度廃止する「出雲市サイクリング・ターミナルの設置及び管理に関する

る条例」に基づき実施してきましたが、この事業については、施設の廃止後も、貸出場所を増やすなど、拡張した内容で継続して事業を実施していくため、新たに「出雲市レンタサイクルの設置及び管理に関する条例」を制定するものです。

- 出雲市防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例

平成24年4月から、既存のアナログ式防災無線に換わるデジタル式防災行政無線を順次運用開始することに伴い、専らアナログ式無線施設に関して規定している現行の出雲市防災行政無線設置条例を廃止し、デジタル式無線施設を含めた防災行政無線施設の設置及び管理に關し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するものです。

## 単行議決案件 8件

- 公の施設の指定管理者の指定について  
ひらた健康福祉センター障がい者福祉部門や立久恵峡わかあゆの里の指定管理者が決定しました。

## ～ 3月補正予算の概要 ～

### 一般会計

総額15億2,300万円の増額補正  
(補正後の予算総額は672億2,487万円)

#### 主な内容

- 病院事業出資 3億 150万円
- 基金積立 9億2,000万円  
地域振興基金積立 5億円  
過疎地域振興基金積立《新規》 1億2,000万円  
減債基金積立 3億円
- 市債繰上償還 2億2,235万円
- 国庫補助金返還金 1億 658万円

### 特別会計

総額1億180万円の増額補正  
(補正後の予算総額は387億870万円)

#### 内容

- 国民健康保険料事業特別会計 2億8,250万円
- 老人保健医療事業特別会計 430万円
- 後期高齢者医療事業特別会計 △2,390万円
- 介護保険事業特別会計 △1,050万円
- 簡易水道事業特別会計 △580万円
- 下水道事業特別会計 △5,070万円
- 農業・漁業集落排水事業特別事業 △9,600万円
- 浄化槽設置事業特別会計 △1,070万円
- 風力発電事業特別会計 70万円
- ご縁ネット事業特別会計 650万円